



2023年11月13日

各 位

会社名 株式会社 E d u L a b
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 廣 實 学
(コード 4427 東証グロース)
問合せ先 取 締 役 兼 C F O 川瀬 晴夫
(TEL. 03-6625-7710)

個別業績の前期実績との差異及び当社個別決算における損失計上に関するお知らせ

当社は、2023年9月期（2022年10月1日～2023年9月30日）の個別業績について、前期実績との間に差異が生じたこと及び特別損失を計上したことを下記のとおりお知らせいたします。

1. 2023年9月期個別業績と前期実績との差異

(単位：百万円、%)

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 | 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 |
|--------------------------------------|-------|---------|---------|-----------|-----------------------|
| 前 期 実 績 (A) (2 0 2 2 年 9 月 期) | 1,716 | △4 | 129 | △1,555 | △154円93銭 |
| 当 期 実 績 (B) (2 0 2 3 年 9 月 期) | 1,748 | 130 | 209 | △2,560 | △251円57銭 |
| 増 減 額 (B - A) | 32 | 134 | 80 | △1,005 | — |
| 増 減 率 (%) | 1.9 | — | 62.0 | — | — |

2. 差異の理由

2023年9月期は、販売管理費が前期比大幅に削減できたことが寄与し、営業利益、経常利益が改善しました。一方で、将来に損失を繰り延べないため固定資産の減損損失を計上したほか、投資家保護の観点から保守的に各種引当金繰入を行ったことから、当期純損失は損失幅が拡大しました。

3. 特別損失（固定資産の減損損失）の内容

当社は、2023年9月期において、当社が保有する固定資産のうち、共有資産に該当する固定資産グループについて、当該資産から得られる割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を下回ったことから、2023年9月期（2022年10月1日～2023年9月30日）において、148百万円の減損損失を特別損失として計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記の特別損失は、当社の個別業績に反映するもののみを記載しており、連結業績への影響はありません。

以 上